

JR連合 第27回定期大会開催

JRの代表産別として 新年度の運動方針を採択!



JR連合は、6月11日(12日の2日間、東京都墨田区「東武ホテルバント東京」において第27回定期大会を開催し、代議員、来賓、傍聴者合わせて約270名参加のもと、安全確立、民主化闘争完遂、政策課題解決、労働条件の向上、労働環境・制度の構築、統一地方選挙勝利を中心とする新年度の運動方針を、建設的な討議を通じ満場一致で採択した。大会は、議長団に大



大会議長を務めた大谷書記長

JR連合を代表し松岡会長は「JR連合はJR最大の責任産別へと発展してきた。JR

谷書記長を選出し、二日間にわたりスムーズな議事進行が図られた。

メインスローガン

安全最優先の取り組みの深度化、政策課題の解決・前進を図るべく、そして民主化闘争の完遂・JR労働界の一元化にむけてJR連合総がかりの運動を強く広く展開しよう!

サブスローガン

1. 重大事故の反省と教訓を胸に、安全確立の取り組みを一層浸透させ、「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」を達成しよう!
2. JR連合の総力を結集して民主化の大きなうねりを創り、組織のさらなる強化・拡大、「あるべき労働組合像・労使関係像」を実現しよう!
3. 将来に亘り社会・経済に貢献し、信頼され続けるJR産業の構築にむけて、さまざまな政策課題解決に全力で取り組もう!
4. 「中期労働政策ビジョン(2014~2018)」の到達目標達成をめざし、JRグループで働くすべての仲間の労働条件を向上させよう!
5. 働き方の総点検を不断に行い、ワーク・ライフ・バランスをはじめ、時代を先取る労働環境・制度の構築、男女平等参画社会を実現しよう!
6. 地域の活性化、持続可能な人流・物流ネットワーク、「チーム地域共創」を実現すべく、JR連合総力を挙げて、来る統一地方選挙の勝利を果たそう!

**森安代議員
発言要旨**

安全の確立について
JR四国労組は、「安全・安定・安心輸送の確立」が全てに優



講演を行う西岡研介氏

先ずその認識に立ち、安全を第一義に日々取り組んでいきます。しかしながら、一歩間違えば大きな事故につながるかねないヒューマンエラーや事象が発生しています。職場でのコミュニケーションを密に図るとともに、「安全の確立」に終わりはなく、徹底して議論し、事故の芽を一つずつ摘み取っていく取り組みを継続します。

「6・12民主化闘争決起集会」を開催
また、大会終了後には「6・12民主化闘争決起集会」が開催され、ノンフィクションライターの西岡研介氏よりJR東労組のスト戦術にまつわる動向やJR北海道の労政について特別講演を受けたほか、民主化当該単組の代表者による決意表明が述べられ、JR連合総がかりの民主化闘争を展開することを確認した。

2018春闘について
2018春闘においては、JR連合の春闘方針を踏まえ、月例賃金の引き上げを目指すとともに夏季手当を同時要求しました。その結果、ベースアップは獲得できませんでしたが、定期昇給の確保とともに、夏季手当の増額、子育て世帯の支援や介護に係る制度の改善を図ることができました。今後も会社を取り巻く環境が一層厳しさを増すことが想定されますが、日々奮闘する組合員の負託に応え「明るく働きがいのある職場」をつくるべく、積極的に取り組んでいきます。



発言する森安代議員

政策課題解決について
JRに対する軽油引取税の減免措置が平成30年度から3年間延長されました。国への要請行動など、JR連合の取り組みに感謝を申し上げます。経営基盤の脆弱なJR四国にとつて極めて重要なこれら

の支援の延長、恒久化に向け、ご支援ご協力をお願いいたします。また、JR四国は鉄道ネットワークを維持するため、地域を交える議論を開始しました。鉄道事業者の自助努力のみでは現在の鉄道ネットワークの維持が困難と想定されることから、将来の地域公共交通を見据えた鉄道ネットワークの将来像を実現するために必要な方策が議論されており、われわれもその動向を注視しています。

東労組での組合員大量脱退など極めて大きな地殻変動が発生している今こそ、更なる30年を見据えた、真に民主的な労働運動を展開し、全てのJR労働運動を組織の強化・拡大に帰結させるとともに、「働くことを軸とする安心社会」を目指していかなければならない。組合員と家族の幸せ実現に向け、民主的に建

その後、来賓の連合、交運労協、JR連合国会議員懇談会議員等から連帯と激励の挨拶を受けた後、議事に入り、執行部より一般経過報



JR連合 松岡会長

告・決算報告、2018年度運動方針案及びび予算案が提起され、11名の代議員・特別代議



小川衆議院議員



広田衆議院議員

員から、運動方針を補強する立場で発言があった。JR四国労組からも代議員、特別代議員、傍聴者など14名が出席する中、代議員の森安執行委員が①安全の確立、②春闘、③政策課題解決について発言し、討論に参画した。

「安全の確立」に終わりはなく、徹底して議論し、事故の芽を一つずつ摘み取っていく取り組みを継続します。

先ずその認識に立ち、安全を第一義に日々取り組んでいきます。しかしながら、一歩間違えば大きな事故につながるかねないヒューマンエラーや事象が発生しています。職場でのコミュニケーションを密に図るとともに、「安全の確立」に終わりはなく、徹底して議論し、事故の芽を一つずつ摘み取っていく取り組みを継続します。

の支援の延長、恒久化に向け、ご支援ご協力をお願いいたします。また、JR四国は鉄道ネットワークを維持するため、地域を交える議論を開始しました。鉄道事業者の自助努力のみでは現在の鉄道ネットワークの維持が困難と想定されることから、将来の地域公共交通を見据えた鉄道ネットワークの将来像を実現するために必要な方策が議論されており、われわれもその動向を注視しています。

記録的な大雨発生

災害復旧に向けた 組合員の奮闘に敬意を表します

西日本に停滞していた梅雨前線の活動に伴い、各地で記録的な大雨により、河川の氾濫や土砂崩れが発生しました。それにより、7月9日時点で13府県において多数のお亡くなりになられた方や行方不明の方が報告され、甚大な被害となっています。

今回の災害によりお亡くなりになられた方に哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた方にお見舞いを申し上げます。

JR四国管内においては、予讃線本山駅～観音寺駅間の財田川橋りょうが被災したほか、各地で線路への土砂流入や盛土崩壊、ポイントの冠水が発生するなど、多くの線区で長期間の運休が想定されます。

JR四国労組の組合員安否確認では、本人とそご家族の安全は確認できましたが、家屋の損壊や浸水など大変な被害が発生しています。被害に遭われた組合員やご家族の皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く元の生活に戻られるようお祈り申し上げます。

あわせて、JR四国労組組合員が昼夜を問わず災害復旧に向けて奮闘していることに心から敬意を表するとともに、この難局を全力で乗り切るべく、安全第一での作業をお願いします。

平成30年7月9日
四国旅客鉄道労働組合



ユニオンスクール 「特設コース」開催!

6月9日(土)、香川県宇多津町「ホテルアネシス瀬戸大橋」において、管理者組合員(現場長・助役・非現

業務部門の主席クラス)を対象としたユニオンスクール「特設コース」(管理者セミナー)を19名参加のもと開催した。

始めに、中濱委員長から「管理者組合員に期待すること」と題し、JR四国労組の取り組み、働き方改革やAI・IoTの進展等の社会環境の変化への対応、JRの労働組合の歴史や民主化闘争について問題提起するとともに、組織における管理者組



合員の重要性について講演があった。

その後、(公財)富士社会教育センターの作山講師による「管理者組合員に求められるもの」と題した特別講演では、部下の指導・育成に効果的なコミュ



ニケーションの取り方、様々なハラスメントやストレスに対する理解、世代間のギャップなど、管理者組合員に求められるスキルや知識について、具体的な事例を交えながら講義を受けた。

5月26日(土)～28日(月)の3日間、JR連合青年・女性委員会の「第23回ユースラリー」が7年ぶりに四国で開催された。

JR連合「ユースラリー」 四国で開催!

本部青年女性会議を中心とした実行委員会

6月16日(土)、香川県三豊市の栗島「城ノ山」登山道において、本部青年女性会議をはじめ15名参加のもと、ボランティア活動を実施しました。

栗島「城ノ山」にて ボランティアを実施!

当日は梅雨にもかかわらず快晴となり、参加者は島の世話役の方々とともに汗をかきながら、登山道や展望台付近の草刈りや木の伐採を行いました。



JR四国労組は、今後もボランティア活動を通じて地域貢献活動に参画していきます。



ユニオンスクール 「ユースコース」開催!

6月20日(水)、本部1階会議室において、入社6年以上の青年女性組合員を対象としたユニオンスクール「ユースコース」を16名参加のもと開催した。

同スクールは、「フレッシュユースコース」と同様、青年女性組合員がJR四国労組運

動への理解を深めることを目的としており、四国各地から集まった受講生は中濱執行委員長、大谷書記長、森安教育部長の講義に熱心に耳を傾け、「労働組合の基本的認識」「JR四国労組の取り組み」「政策課題解決に向けた取り組み」「JR四国労組の歴史」について学習し、組合員としてレベルアップを図った。

第37回定期大会開催の変更について

第37回定期大会については、大雨による交通機関の寸断、組合員の安全を最大限考慮し延期しました。よって、下記のとおり日程を変更のうえ定期大会を開催します。

記

1 日時	平成30年8月3日(金) 11時00分から17時00分まで
2 場所	ホテルアネシス瀬戸大橋 香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁81-1
3 議題	(1)平成30年度運動方針(案) (2)平成30年度財政方針(案) (3)その他

以上

安全推進委員会を開催!

6月29日(金)16時15分から本部1階会議室において、安全推進委員会が開催された。

冒頭、嶋田安全推進委員長から「運動方針にもあるとおり、『安全の確保』はすべてに優先する最重要課題であり、労働組合としてチェック機能を発揮し、安全最優先の職場風土づくりに取り組んでいく必要がある」と挨拶があり、その後、議事に入った。

議事では事務局から①平成30年度安全・事故防止に関する経営協議会について、②職場環境改善の取

り組みについて、③JR連合の安全に向けた取り組みについて、④平成30年度の安全・安定輸送に向けた取り組みについて報告と説明があり、各委員からは安全に関する意見や質問等が出され、活発な議論が展開された。

